

ブナ林の恵み・カンナ流込田 三河内の「つなぐ棚田遺産」

ブナ林の恵みなど、生物多様性が私たちにもたらす恩恵（生態系サービス）は、次世代へ、さらに将来の世代にわたって、受け継がれなければなりません。



比和地域では、鉄穴流しの跡地を水田に利用した「カンナ流込田（ながしこみだ）」で、米やソバなどを作っています。農業を中心とする地産地消の取組みは、その恩恵を持続的に受けられる仕組みづくりの一つと考えています。

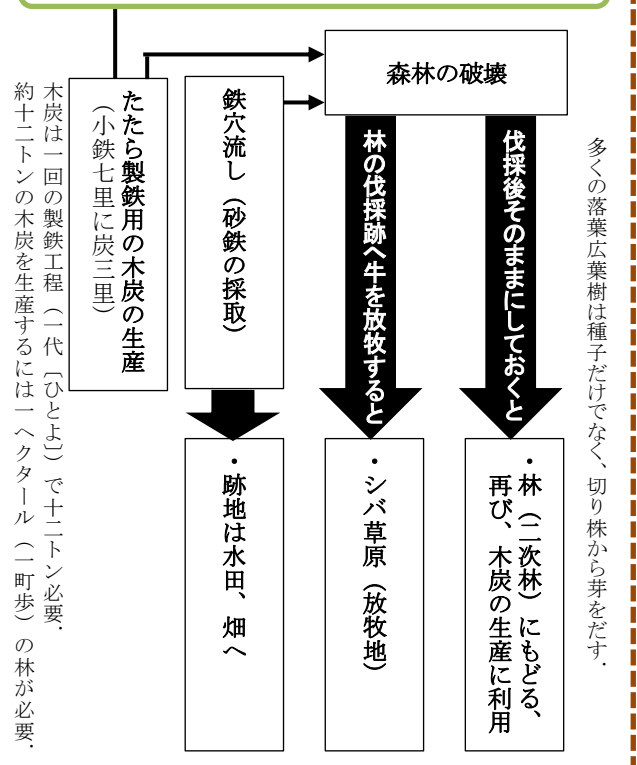
宿泊研修施設かさべるでから、車で約5分のところに、鉄穴流しでつくられた棚田が一望できる三河内という地域があります。三河内は、2022年2月、農林水産省の「つなぐ棚田遺産（ぼにばなの咲く郷・三河内）」に認定されています。

三河内は、大きな川がない地域で、これまで鉄穴流しの水源が謎でした。比和町郷土史研究会のメンバーが、水源について調査した結果、かさべるでから見える福田頭や井西山（いざいやま）が水源であることがわかりました。

また、福田頭を北へ行くと、吾妻山・比婆山そして、島根県の奥出雲町となります。奥出雲町には3箇所「つなぐ棚田遺産」があり、その昔、奥出雲町から、吾妻山と烏帽子山の鞍部を越え、越原（おっばら）に出る馬木越と呼ばれていた道は、出雲国風土記に記述があることから、「千三百年前の古道」とされています。そして、越原から伊邪那美が眠るとされる比婆山御陵への登山道「比婆山古道」もあり、古代のロマンを感じます。

かさべるでを拠点に、日本の原風景と時空を超えた旅へ出かけてみませんか。

ブナ林の恵み：①たたら製鉄を支えたブナ林



ブナ林の恵み：②環境資源としての役割

- ・緑のダム（水を確保し、水質を守る）
- ・空気をきれいに、そして、二酸化炭素（CO₂）を吸収
- ・災害から国土を守る（洪水の調整、山くずれを防ぐ）
- ・保健、休養

作成協力：庄原市立比和自然科学博物館

■カンナ流込田の米が 味わえます

宿泊研修施設かさべるで
お食事処しごんぼ
☎ 0824(85) 2 2 2 6



自然とやすらぎの里宿泊研修施設

「かさべるで」 ☎ 0824 (85) 2 2 3 0

〒727-0301 広島県庄原市比和町比和 165-1

※ 連続して3泊以上は割引があります

※ 庄原 IC・高野 IC から車で約30分